機能ＩＤ	項番	枝番	機能名称	機能要件	実装区分	適合基準日
0140138	2.2.5.	1		除外条件のうち納付済の範囲（コンビニエンスストア速報データ及び確報データ有、マルチペイメントネットワーク等の確報データ有、充当予定有、等）は地方団体ごとに任意選択できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140478	2.2.5.	2		登録された口座情報に基づき、金融機関別に分割納付用の口座振替依頼データを作成できること。	標準オプション機能	
0140139	2.2.5.	2		口座情報を基に抽出し、伝送未対応の金融機関向けに、口座振替依頼書の帳票出力ができること。	標準オプション機能	
0140140	2.2.5.	2		口座振替依頼データは、任意のグループに集約して作成できること。	標準オプション機能	
0140141	2.2.6.	1	口座振替停止情報管理	口座振替の停止を登録することで口座振替の対象外とすることができること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140142	2.2.6.	2		任意の日付で、納付、更正、口座情報変更があったものを抽出し、口座振替依頼データ作成後の緊急依頼・停止を行うための依頼書が出力できること。	標準オプション機能	
0140143	2.2.7.	1	口座振替結果管理	口座振替結果の消込後、振替結果（振替済分、振替不能分）を管理（設定・保持・修正）できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140144	2.2.7.	1		振替結果の集計ができること。振替結果は税目、期別、通知書番号等を確認できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140145	2.2.7.	1		金融機関別の金額・件数の集計ができること。また、税目単位で件数集計できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140146	2.2.7.	1		口座振替／再振替、全期前納／期別納付の区別ができること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140147	2.2.8.	1		口座振替不能者データについて、期間、税目、不能区分（全銀協フォーマットで定める不能区分）で抽出できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140148	2.2.8.	1		口座解約者を抽出できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140149	2.2.8.	1		口座振替不能対象者について、口座振替不能データまたは再振替データのいずれかを作成できること。再振替の詳細について、対象期別の収納調定額情報を参照すること。停止、廃止、収納調定額が０円のデータについてデータを作成しないこと。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140150	2.2.8.	1		再振替データについて、管理（設定・保持・修正）ができること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140151	2.2.8.	1		振替不能対象者については、地方団体により条件を設定できることとする。 ＜主な条件＞ ・不能区分が残高の不足 ・再振替までの期間で延滞金の発生有無 ・再振替が可能な金融機関であること　等	実装必須機能	令和８年４月１日
0140152	2.2.9.	1	各種通知書作成	振替口座の登録ができたデータを登録期間・税目毎・異動事由毎に抽出できること。 抽出した該当データを基に、口座振替開始（変更）通知を個別又は一括で出力できること。また、再発行もできること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140153	2.2.9.	1		口座振替開始通知の送付状況を管理できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140154	2.2.9.	1		停止、廃止となった口座については、出力の対象とするかを選択できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140155	2.2.10.	1		口座振替できたデータを期間・税目毎に抽出できること。 抽出した該当データを基に、口座振替済通知を出力できること。各税目の口座振替済通知を、暦年及び年度で出力できること。 また、再発行もできること。 納税義務者単位でも出力できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140156	2.2.10.	1		口座振替済通知の送付可否を管理できること。	標準オプション機能	
0140157	2.2.11.	1		口座振替不能データを、期間・税・不能事由毎に抽出できること。 抽出した該当データを基に、口座振替不能通知／再振替のお知らせを個別及び一括で出力できること。また、再発行もできること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140439	2.2.11.	1		全期前納の口座不能については、不納となった場合、再振替を行わない場合は期別納付に切り替えできること。切り替える場合は１期分の納付書を出力できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0140440	2.2.11.	1		全期前納の口座不能については、不納となった場合、再振替を行わない場合も期別納付に切り替えない選択ができること。 切り替えない場合は全期分の納付書データが出力できること。	標準オプション機能	
0140159	2.2.11.	1		口座振替不能通知の送付可否を管理できること。	標準オプション機能	
0140160	2.2.12.	1	口座勧奨	口座振替を勧奨するため、口座の申込書を出力できること。	標準オプション機能	
0140161	2.2.12.	1		口座登録のない納税義務者を抽出できること。 税目等で抽出条件を選択できること。	標準オプション機能	
0140162	2.2.13.	1	強制処理	振替不能口座や死亡・転出等により使用されていない口座等について、未使用となっている期間を特定して抽出し、強制的に口座の停止・廃止処理が個別または一括でできること。対象者のリストを出力できること。	実装必須機能	令和８年４月１日